

14. 腎がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術			化学 療法		インター フェロン 療法	放射線療法 体外照射	掲載されている内容		
				開腹 手術	腹腔鏡 下手術	腹腔鏡下 小切開手術					治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1 泌尿器科	3	3	状況 ○	○	○	○	○	○	主として腹腔鏡手術を行っています。また部分 切除術もおこなっています。	ア http://www.nissav-hp.or.jp/shinryo/hinyoukika/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載なし
			実績 あり	あり	あり	なし	あり	あり		イ http://www.nissav-hp.or.jp/annai/nenpou.html	掲載あり	掲載あり	掲載なし
2			状況							ア http://			
			実績							イ http://			
3			状況							ア http://			
			実績							イ http://			
4			状況							ア http://			
			実績							イ http://			
5			状況							ア http://			
			実績							イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:腎細胞がん 腎細胞がん、腎がん
------------------------------------	----------------------